



平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQ コード：3350)
問合せ先 財務経理執行役員 王生 貴久
電 話 (050-5835-0966)

**資本業務提携先であります株式会社フード・プラネット (旧 株式会社アジェット)
との資本業務提携等に関する今後の方針に関する件**

当社は、株式会社フード・プラネット(以下、「フード・プラネット社」といいます。)(旧 株式会社アジェット)による平成 27 年 11 月 9 日付「臨時株主総会の議決権行使結果並びに第三者割当による新株式及び新株予約権の発行の中止、これに係る有価証券届出書の取下げに関するお知らせ」のとおり、予定していた新株式及び第 9 回新株予約権の発行を中止する旨の開示がなされたことを確認しております。

これに関連し、当社とフード・プラネット社の資本業務提携等に関する今後の方針につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、平成 27 年 9 月 7 日付「(開示事項の変更) 資本業務提携、第三者割当による新株式及び新株予約権の発行、その他の関係会社、主要株主である筆頭株主及び主要株主の異動に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、第三者割当による新株式及び新株予約権の発行を前提として株式会社フード・プラネット社との間で資本業務提携契約を締結致しました。

しかしながら平成 27 年 11 月 9 日の当社臨時株主総会の時点に至って、当社としては、第三者割当による新株式及び新株予約権を発行することについてフード・プラネット社の状況をあらためて確認をする必要があるとの判断に急遽至ったため、これに係る決議案につき反対し、当該決議案は否決されることとなりました。

かかる状況とはなりましたが、当社は平成 27 年 9 月 25 日時点でフード・プラネット社の株式 17,562,300 株(これに係る議決権 175,623 個。平成 27 年 6 月 30 日現在の総議決権数に対する割合は 31.29%)を取得しており、同社の主要株主である筆頭株主であります。

また、上記臨時株主総会において同社の商号変更に関する定款変更案(修正動議)及び当社から推薦された候補者に対する役員選任議案については賛同し、新たに構成され

た役員を中心とした新経営体制をスタートさせました。これは、当社として今後も資本業務提携契約は維持し、業務提携も進めていきたいとの意向の現れであります。

当社は、第三者割当による新株式及び新株予約権の発行中止により資金計画を変更せざるを得なくなったことを踏まえ、フード・プラネット社と協議の上、業務提携の推進を前提として事業計画の内容を見直してまいりますが、本資本業務提携の基本的な内容及び方針に変更はありません。

因みに、フード・プラネット社からは資金的な支援について検討の要請があり、当社もフード・プラネット社に対して資金的支援を提供する意向であり、それを前提として引き続き同社との事業シナジー向上が図れる事業計画を再構築する予定です。

今後、見直し後の事業計画等に関する詳細の内容が確定しましたら改めて開示いたします。

以上